

あの玉三郎さんが、八尾プリズムに.....

坂東玉三郎 お話と素踊り

心奪われる美しさと、たゆまぬ努力による技と表現で、あらゆる役柄を演じきる当代きっての立女形、坂東玉三郎——。この公演では、歌舞伎の伝統やこぼれ話、そしてプライベートのお話も少々。玉三郎さん自らが過去の舞台映像や写真を紹介しながら語り、皆さんからの質問にもお答えします。ラストはその身一つで舞う、歌舞伎役者としては大変貴重な“素踊り”で至高の芸をご堪能ください。チャームングかつ気品あふれる玉三郎さんに出会う、夢の90分です。

11月25日(土)14:00 大ホール

チケット発売は7~8月頃



子どもたちにも聴いてほしい、ザ・名曲をフルオーケストラで

大阪フィルハーモニー交響楽団 八尾演奏会

指揮：沼尻竜典



今回の八尾演奏会はちょっと違う!! 親子で楽しめるよう、教科書に掲載されている「誰もが耳にしたことがある名曲」を歴史をたどりながら、指揮・沼尻竜典さんの解説付きで演奏します。音楽の歴史をたどるだけでなく、オケの編成の違いも解説付きでお楽しみいただけます。

- 1部：音楽の歴史の中で生まれた名曲
- 2部：みなさんご存じの交響曲

2024年2月4日(日)15:00開演(14:15開場) 大ホール

チケット発売は10月上旬(予定)



100年前も人は感染症に一喜一憂していた...

文学座公演

逃げる! 芥川

作：畑澤聖悟 演出：西川信廣 出演者：瀬戸口郁、若松泰弘 他



瀬戸口郁



若松泰弘

1919年(大正8年)、スペイン風邪の第1波流行が収束しかけたころ、親友同士の芥川龍之介と菊池寛は列車で長崎旅行に出かけた。芥川はすでに2度感染し、辞世の句まで書いたが回復。菊池寛は感染を恐れて当時誰もつけていなかったマスクを決して離すことはない。長崎について二人は楽しいひとときを過ごし、感染症に臆病になっていたと笑うが、日本に深刻な第2波が襲ってきて...

11月8日(水)19:00開演(18:30開場) 小ホール

チケット発売は8月上旬(予定)



今回のテーマは道鏡

まちで魅了する舞台シリーズ

まちの“名所”編

まちで魅了する舞台シリーズとは?

八尾には魅力的な建物や隠れた名所がたくさんあります。そこにアートと美味しい味覚も加わって、素敵な異空間であなたを魅了するプリズムホールの催しです。

歴史の教科書に登場する奈良時代の八尾出身の僧 道鏡は、本当に国を揺るがす大悪人だったのか?! 称徳天皇と築いたと記録のみが残っていた幻の都「由義宮・西京」が八尾市東弓削で発見され、再注目を集める道鏡。謎多き地元のヒーローの姿に想いを馳せるラインナップです。

古民家で楽しむ創作オペラコンサート

若き日の道鏡

10月14日(土) 茶吉庵(八尾市恩智中町3丁目1)

出演：藤江圭子(ピアノ)、榎貴志(バリトン)

チケット発売は8月上旬(予定)

道鏡ゆかりの地で楽しむ女流講談と落語

11月5日(日) 喜楽亭(八尾市陽光園2丁目5-4)

出演：旭堂小南陵(講談)、露の真・露の瑞(落語)、はやしや福(三味線)

チケット発売は8月上旬(予定)

リズム@プリズム

リズム@プリズムとは?

赤ちゃんから人生の大先輩まで、いろんな身体や心を持った市民が、心をひとつに創り上げるダンス作品シリーズです。これまでプリズムホールならではの作品としてのづくりや、自然、河内音頭など、<まちで魅了する舞台>と同じく八尾の魅力をテーマにしてきました。

今回はまちで魅了する舞台シリーズとのコラボ企画!

「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」をモットーとする振付家・しげやんこと北村成美さんと仲間たちが、現在道鏡について勉強中! どんな作品になるかは今後のお楽しみです! 常識では考えられない大出世をとげ、とにかく生きる力にあふれていた人間・道鏡の姿を描きたいと思います。これまでのリズム@プリズムと同じく市民ダンサーも募集します!!

まちで魅了する舞台シリーズ×リズム@プリズム 壮大なライブペインティングが彩るダンス公演 道鏡と夢の都(仮)

2024年2月24日(土)、25日(日) 小ホール



北村成美
演出・ダンス



森田かずよ
ダンス



中山晃子
ライブペインティング



大森ヒデノリ
演奏



上沼健二
演奏兼ダンス

and more...

チケット発売は12月中旬(予定)

